

## 参考資料



国土交通省 関東地方整備局  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kanto Regional Development Bureau

# 平成 20 年度 関東地方整備局予算の概要

(栃木県)

平成 20 年 4 月

国土交通省関東地方整備局

# 栃木県内における平成20年度主要事業

栃木県内の主な事業としては、洪水被害の軽減及び首都圏における水資源の確保等を目的とした湯西川ダムの建設事業等を進めます。

また、稲荷川第9上流砂防堰堤整備事業を新規事業着手するほか、西大和地区第一種市街地再開発事業が完成します。

## 【河川関係】

### ■直轄事業

- ・利根川総合水系環境整備事業

(矢場川憩い・ふれあいネットワーク整備事業) (足利市) [活力]

- ・利根川総合水系環境整備事業 (二宮・鬼怒川水辺プラザ整備事業) (二宮町) [活力]

- ・渡良瀬川支川旗川改修 (佐野市) [安全]

- ・湯西川ダム建設事業 (日光市) [安全]

- ・大谷川床固群整備事業 (日光市) [安全]

- ・稲荷川第9上流砂防堰堤整備事業 (日光市) [安全] **新規**

- ・松木山腹工整備事業 (日光市) [環境]

### ■補助事業

- ・大芦川広域基幹河川改修事業 (鹿沼市) [安全]

## 【都市・住宅関係】

### ■補助事業

- ・西大和地区第一種市街地再開発事業 (那須塩原市) [活力] **完成**

- ・JR石橋駅周辺地区バリアフリー環境整備促進事業 (下野市) [暮らし]

## 【栃木県】直轄

### 【完成予定】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう  
利根川総合水系環境整備事業  
(矢場川憩い・ふれあいネットワーク整備事業)

H20事業費：106百万円

あしかがし  
足利市

### 1. 事業の必要性及び概要

渡良瀬川の支川矢場川は、以前は水質汚濁の著しい川であったものの、近年は水質改善が進み、散策、ジョギング及びサイクリング等に訪れる利用者が増えていますが、水辺や矢場川の豊かな自然環境等とふれあえる空間が不足しています。

このため、誰もが快適に、かつ安心して矢場川を利用できるよう、水際まで安全に近づける空間や、休憩設備、地域イベント等可能な多目的スペース等を備えた水辺拠点を自治体と連携を図り整備を行い、河川利用の一層の促進を図ります。

#### ○全体計画

事業箇所：栃木県足利市野田町～羽刈町地先

延長：L = 9, 600m

事業内容：水辺拠点整備 8地区、天端舗装 約5, 000m

全体工期：平成18年度～平成20年度予定

全体事業費：約7億円

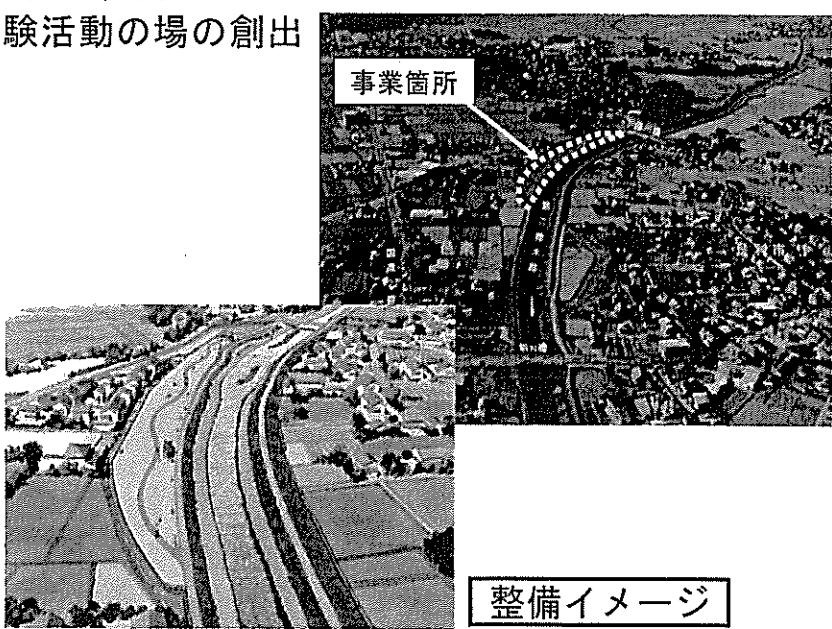
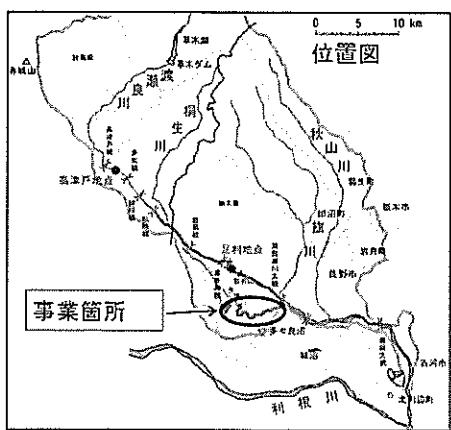
### 2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した水辺拠点整備の3地区に引き続き、2地区で実施します。

### 3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・環境教育、自然体験活動の場の創出

### 4. 位置図及び概要図



【継続】

利根川総合水系環境整備事業(二宮・鬼怒川水辺プラザ整備事業)  
H20事業費：239百万円

にのみやまち  
二宮町

### 1. 事業の必要性及び概要

栃木県二宮町ではまちづくり計画において、鬼怒川河川敷とその周辺地域を環境教育、レクリエーション、生涯学習等が行える拠点地区に位置付け、運動公園、野外活動センター等の整備を行っています。

本事業は、鬼怒川の豊かな自然とふれあえる親水公園を町と共同で整備するもので、賑わいのある水辺空間（水辺プラザ）の創出を図ります。

#### ○全体計画

事業箇所：栃木県二宮町

延長：L = 1 km

事業内容：高水敷整正、親水護岸 400m、散策路 1700m、緩傾斜スロープ 2箇所、階段護岸 1箇所、水路工等

全体工期：平成18年度～平成21年度予定

全体事業費：約6億円

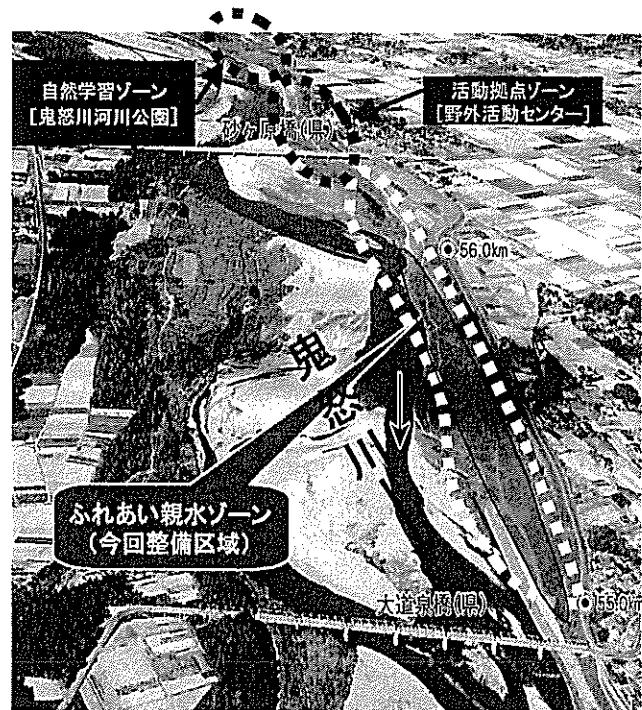
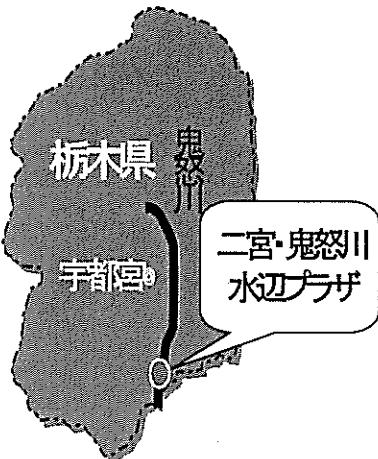
### 2. 平成20年度の予定

平成19年度に着手した親水護岸に引き続き、緩傾斜スロープや親水護岸の整備を実施します。

### 3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・観光需要の増大

### 4. 位置図及び概要図



## 【栃木県】直轄

【継続】

わたらせがわせんはたがわかいしゅう  
渡良瀬川支川旗川改修

H20事業費： 52百万円

さのし  
佐野市

### 1. 事業の必要性及び概要

渡良瀬川支川旗川では、圃場整備の完了や流域開発に伴う流出増による負担軽減のため、支川の合流点処理施設等を行うとともに、引堤等の河川改修を実施し治水安全度の向上に努めてきました。こうしたなかで、直轄区間上流部の高田橋は、川幅も狭く流下阻害となっていることから部分改築を行い治水安全度の向上を図ります。

#### ○全体計画

事業箇所： 栃木県佐野市

事業内容： 橋梁部分改築

全体工期： 平成14年度～平成21年度（予定）

全体事業費： 約88億円

### 2. 平20年度の予定

旧堤防を撤去し、流下能力を向上させます。

### 3. 期待される整備効果

狭窄部を解消し、流下能力の向上による治水安全度向上を図ります。

### 4. 位置図及び概要図



高田橋横断図



【継続】

## 湯西川ダム建設事業

H20事業費：13,897百万円

日光市

## 1. 事業の必要性及び概要

湯西川ダム建設事業は、利根川水系鬼怒川の支川湯西川に建設する多目的ダムであり、鬼怒川及び利根川本川下流域住民の生命と財産を守るとともに、首都圏の生活と産業を支える水資源の確保のために必要不可欠な事業です。

## ○全体計画

事業箇所：栃木県日光市

事業内容：重力式コンクリートダム

(堤高119m、堤頂長360m)

全体工期：昭和57年度～平成23年度予定

全体事業費：約1,840億円

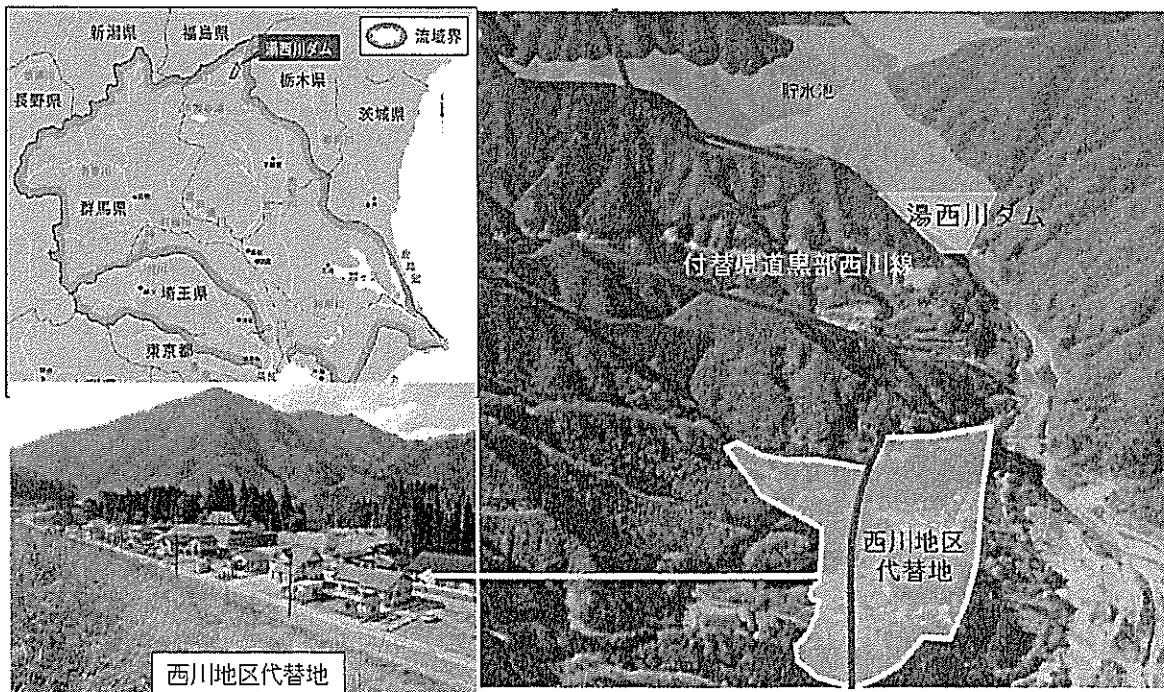
## 2. 平成20年度の予定

平成20年度より本体工事に本格的に着工し、平成23年度の完成に向け、代替地造成、付替道路工事を推進します。

## 3. 期待される整備効果

- 既設の鬼怒川上流ダム群及び鬼怒川合流点の3調節池と相まって鬼怒川及び利根川本川下流地域の洪水被害を軽減
- 都市用水等の供給（新たに水道用水、工業用水併せて $2,218\text{m}^3/\text{s}$ 、かんがい用水 $0.33\text{m}^3/\text{s}$ ）
- 河川の水量確保（鬼怒川及び利根川へ既得用水等を補給）

## 4. 位置図及び概要図



【継続】

だいやがわとこがためぐんせいびじぎょう  
**大谷川床固群整備事業**

H20事業費：1,510百万円

にっこうし  
日光市

## 1. 事業の必要性及び概要

鬼怒川流域大谷川は、日光火山群の火山地帯であるため、急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、上流域の男体山や稻荷川には多数の崩壊地が存在し、土砂の流出が活発で過去幾度となく土砂災害に見舞われている流域です。現在においても台風等の集中豪雨による出水時には、河床に堆積した不安定土砂の二次移動及び溪岸侵食による土砂災害発生の恐れがあるため、土砂災害の防止と洪水流の安全な流下を目的として、平成8年より床固群の整備を行っています。

## ○全体計画

事業箇所：栃木県日光市馬返～栃木県日光市関の沢

事業内容：整備区間延長 L=24,400m

(砂防堰堤2基、床固工157基、護岸工19,900m)

全体工期：昭和8年度～平成25年度予定

全体事業費：約450億円

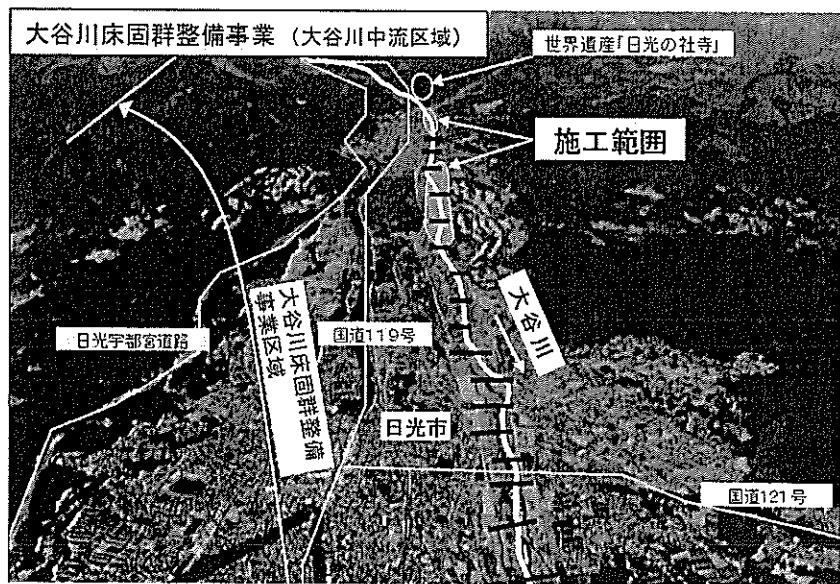
## 2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した護岸工・魚道工に引き続き、継続して護岸工を実施します。

## 3. 期待される整備効果

床固群整備により河床を安定させ、日光市街地・国道119号・世界遺産「日光の社寺」等への土砂流出による災害発生の防止が図られます。

## 4. 位置図及び概要図



## 【新規事業化】

いなりがわだいりょうじゅうさぼうえんていせいいびじょう  
稻荷川第9上流砂防堰堤整備事業

H20事業費：156百万円

にっこうし  
日光市

## 1. 事業の必要性及び概要

鬼怒川流域稻荷川は、日光火山群の火山地帯であるため、急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、源頭部には大鹿落としと呼ばれる大崩壊地も存在し、土砂の流出が活発で過去幾度となく土砂災害に見舞われている流域です。現在においても台風等の集中豪雨による出水時は、崩壊地からの土砂流出による土砂災害発生の恐れがあるため、流出土砂の抑制、調節を行う砂防堰堤を整備するものです。

## ○全体計画

とちぎけんにっこうしあかなぎ  
事業箇所：栃木県日光市赤那岐

事業内容：砂防堰堤1基 H=12.5m

全体工期：平成20年度～平成21年度予定

全体事業費：約5億円

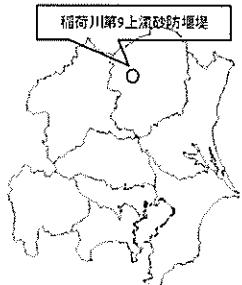
## 2. 平成20年度の予定

砂防堰堤の基礎部を実施します。

## 3. 期待される整備効果

砂防堰堤整備により流出土砂の抑制・調節を行い、日光市街地、世界遺産「日光の社寺」等への土砂流出による災害発生の防止が図られます。

## 4. 位置図及び概要図



【継続】

まつきさんぶくこうせいひじぎょう  
松木山腹工整備事業

H20事業費：391百万円

にっこうし  
日光市

## 1. 事業の必要性及び概要

渡良瀬川支川松木川の流域は、足尾銅山の操業に伴う煙害や山火事等により、周辺の山々が無立木地となり流域面積の50%が裸地化しました。

このため、昭和22年のカスリーン台風では、当該地区からの土砂流出の影響もあり、渡良瀬川流域において709名の方が亡くなるなど大きな被害が発生しました。このような土砂災害を防止するため山腹工による土砂流出対策を実施しています。

## ○全体計画

事業箇所：栃木県日光市足尾町

事業内容：山腹工約32.0ha、基礎工1式、緑化工1式

全体工期：昭和63年度～平成27年度予定

全体事業費：約96億円

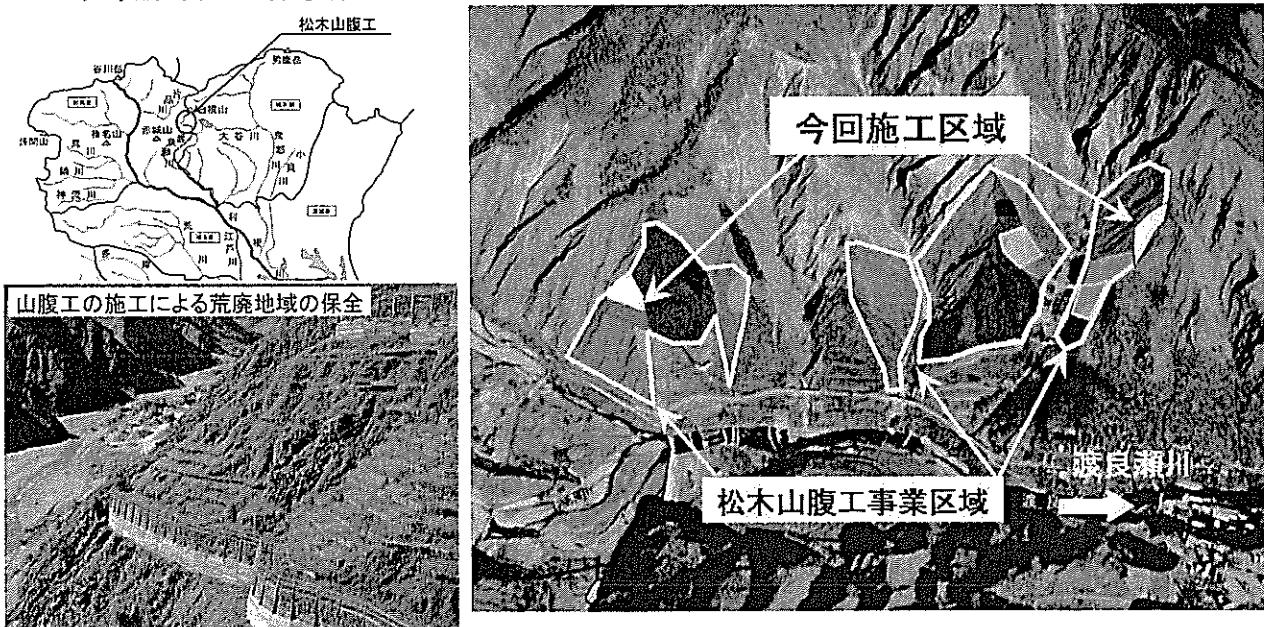
## 2. 平成20年度の予定

平成19年度に実施した山腹工約1.5haに引き続き、山腹工約0.6haを実施します。

## 3. 期待される整備効果

裸地化した山々への山腹工整備により、流出土砂対策が図られ土砂災害に対する下流域の安全性が向上します。

## 4. 位置図及び概要図



## 【継続】

おおあしがわこういき きかんかせんかいしゅうじぎょう  
大芦川広域基幹河川改修事業

H20事業費：480百万円

かぬまし  
鹿沼市

## 1. 事業の必要性及び概要

本河川は、断面が狭小のため現況流下能力が低く、局部的な整備を行なってきたものの抜本的な解決には至っていないため、地域住民の人命・財産や都市インフラを守るために、治水安全度の向上等を図るもので

## ○全体計画

事業箇所：<sup>とちぎけんかぬまし</sup>  
栃木県鹿沼市

延長：L = 13, 200m

事業内容：築堤1, 420m、掘削954, 500m<sup>3</sup>、堰11基、  
護岸4, 934m、樋門・樋管16基、  
用地買収50, 000m<sup>2</sup>

全体工期：平成19年度～

全体事業費：約70億円

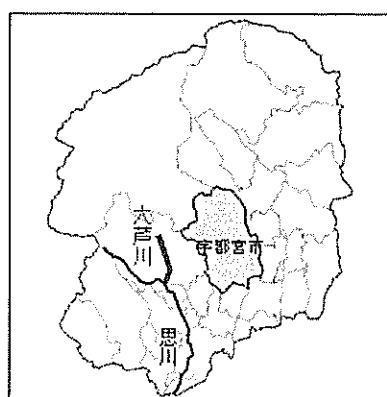
## 2. 平成20年度の予定

平成19年度の用地測量および堰の詳細設計に引き続き、平成20年度は、築堤、堰の改築および用地買収を促進を支援します。

## 3. 期待される整備効果

浸水被害の軽減が図られます。

## 4. 位置図及び概要図



平成13年8月台風11号浸水状況



平成20年度施工予定箇所

【完成】

にしやまとちくだいいっしゅしがいじさいかいはつじきょう  
西大和地区第一種市街地再開発事業

H20事業費：1,061百万円

なすしおばらし  
那須塩原市

1. 事業の必要性及び概要

地区内の商業施設が撤退するなど中心市街地の機能・魅力が低下しているJR西那須野駅前地区において、新たに整備される商業施設を核として街なかの機能の強化を図るとともに、中心市街地への集客力を高めます。

○全体計画

事業箇所：栃木県那須塩原市西大和

面積：約1.2ha

事業内容：延床面積7,317m<sup>2</sup>

商業・業務施設、公益施設、駐車場

全体工期：平成18年度～平成20年度予定

全体事業費：約19.5億円

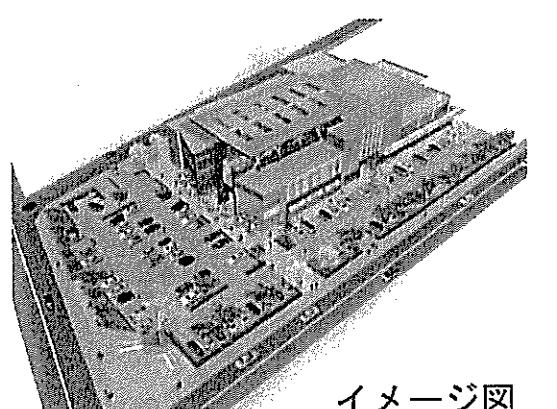
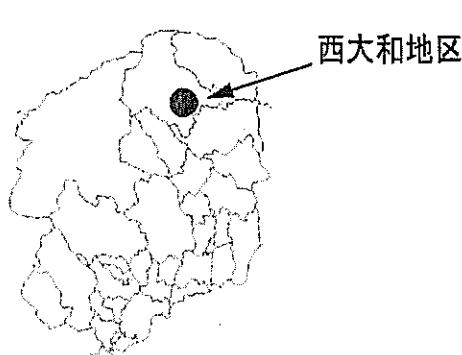
2. 平成20年度の予定

解体・建築工事、外溝・駐車場工事を支援します。

3. 期待される整備効果

中心市街地の商業核として整備することにより、交流の場が生まれ、中心市街地全体に更なる集客が図られ、人の回遊が多くなることが期待できます。

4. 位置図及び概要図



イメージ図

【継続】

じえいあーるいしばしえきしゅうへんちく  
JR石橋駅周辺地区バリアフリー環境整備促進事業

H20事業費：64百万円

しもつけし  
下野市

## 1. 事業の必要性及び概要

JR石橋駅は橋上駅であるため、鉄道利用者及び自由通路の通行は階段を使用することとなります。そこで高齢者や障害者等の方にも利用しやすいよう、自由通路にエレベーターを設置しバリアフリー化を図ります。また、附属施設（連絡通路、点字ブロック、多目的トイレ等）の整備も行います。

### ○全体計画

事業箇所：栃木県下野市石橋

面 積：90.5ha

事 業 内 容：エレベーター2基、西口トイレ改修、  
上家工事、連絡通路工事

全 体 工 期：平成17年度～平成21年度予定

全体事業費：約2億円

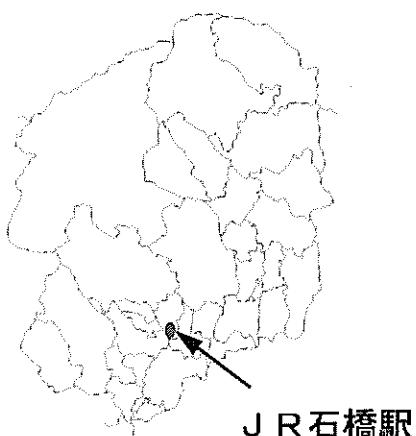
## 2. 平成20年度の予定

東口連絡通路工事、西口トイレ改修を支援します。

## 3. 期待される整備効果

高齢者や障害者等の駅利用が容易になるとともに、バリアフリー化された自由通路により、駅の東西エリア間の往来が円滑になります。

## 4. 位置図及び概要図



JR石橋駅イメージ図（連絡通路整備、トイレ改修）

## 平成20年度予算

# 栃木県

### 補助事業配分額

(単位:百万円)

区分	20年度
治水	6,310
道路整備	1,970
住宅対策	3,949
市街地整備	14,068
下水道	11,540
都市公園	717
地域再生基盤強化交付金	2,437
合計	40,991

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後、変更があり得る。